

2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち

②疾病の予防と早期発見に努める(疾病予防)

部	所属名	款	項	目	事務事業名	事業の目的・目標	事業内容	事業実績	H24決算 見込額	必 要 性	有 効 性	効 率 性	優 先 性	総 合 判 定	事業の 方向性
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	予防接種事業	予防接種法に基づく定期予防接種を行うことにより、伝染性疾患の予防を行う。	予防接種法に基づき乳幼児、学生、高齢者に疾病予防のための予防接種を行う。	BGG472人、ポリオ生ワクチン678人、ポリオ不活化ワクチン389人、麻疹風疹2,105人、三種混合954人、日本脳炎2,116人、インフルエンザ7,296人	102,580	A	A	A	A	A	継続
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	法定外予防接種事業	法定外予防接種の接種機会の確保を行い、伝染性疾患の予防を行う。	国の補助事業の対象である子宮頸がんワクチン・幼児肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンの接種機会の確保を行い、接種者に補助金を支給する。	子宮頸がんワクチン139人・幼児肺炎球菌ワクチン547人・ヒブワクチン524人	29,159	A	A	A	A	A	改善(実施主体の変更)
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	母子保健相談指導事業	妊娠中から母子相談の場を多く設け、健康な母体づくりと児の健全な発育を促す。	妊娠前から就学前までの児をもつ保護者を対象に、相談・指導・講座を実施。	母子手帳交付505冊・妊婦講座受講者数227人 育児相談延人数442人	219	A	A	B	A	A	継続
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	母子栄養管理事業	子どもが健やかに生まれ育つため、健全な母体作り、食生活を中心とした生活習慣作りのために支援する。乳児を持つ母親等に対し、適切な離乳について指導し、健全育成を図る。	妊娠前から就学前までの児をもつ保護者を対象に、相談・指導・講座を実施。妊婦の栄養教室の実施。離乳食教室。	お母さん教室参加者数 106名 離乳食教室参加者数 198名 すくすく育児教室参加者数 250名	497	A	A	B	A	A	継続
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	妊産婦乳幼児訪問指導事業	妊産婦・乳幼児を対象に家庭訪問を実施し、健康管理を行う。	ハイリスク妊婦及び幼児に対しては、必要時、乳児は生後2か月ころを対象に全戸家庭訪問を実施し、母子の健康状態や養育環境等の把握をし、助言を行う。	妊婦訪問延人数 7人 産婦訪問延人数 509人 乳児訪問延人数 509人 幼児訪問延人数 363人	949	A	A	B	A	A	改善(その他)
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	妊婦乳児健康診査事業	健康な母体づくりと児の健全な発育。妊娠中の異常の早期発見及び異常出産・未熟児発生の予防 乳児の異常の早期発見、早期治療、疾病予防。	妊婦と乳児(4か月児と10か月児)を対象に医療機関で個別健診を実施する。	妊婦健診 受診実人数 819人 受診延人数 6,242人 4か月健診 受診数480人(92.3%) 10か月健診 受診数455人(86.2%)	50,272	A	A	A	A	A	継続
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	健診事後指導事業	発達面で障害の疑われる児に対して、早期に適切な指導を行い、健全な心身の発達を促す。	健全な心身発達を促していくために、判定員による発達相談、言語聴覚士によることばの相談を実施し、更に必要な親子に対しては療育教室等を実施する。	ちびっこ教室 延人員 129人 ちびっこ相談 延人員 101人 ことばの相談 延人員 33人	804	A	A	B	A	A	継続
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	外国人母子支援事業	幼児の成長発達の節目となる1歳6か月・3歳の児に健診を実施し、異常の早期発見と早期治療・早期療育が受けられるようにする。	健診・相談・訪問等の母子保健サービスが、外国人母子も同様に受けられ、児が健全に成長していけるようにする。	外国人母子が参加する健診・教室・相談等に通訳をおく。外国語版の母子手帳を交付し、外国語版の資料を提供する。	220	A	A	B	A	A	継続
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	幼児健診事業	幼児の成長発達の節目となる1歳6か月・3歳児に健診を実施し、異常の早期発見と早期治療・早期療育が受けられるようにする。	1歳6か月・3歳児の総合的な健診を集団で実施する。	1歳6か月児健診 531人 3歳児健診 496人	3,019	A	A	A	A	A	継続
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	初期救急医療体制整備事業	救急医療体制を整備して、市民が安心して生活できるようにする。	開業医輪番制による休日診療と合わせ、夜間の救急医療を市内の2病院にお願いすることで、救急体制を確保する。	市内25医療機関の輪番制により、休日祝日年間72日の救急医療業務を行った。	4,701	A	A	A	A	A	継続
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	救急医療体制強化促進事業	救急医療の体制が整備されない夜間救急の対応部分について実施している医療機関に財政支援を行い、夜間救急医療の場を確保する。	浜名病院に対する休日夜間救急医療事業補助を行う。	救急医療体制として夜間365日と休日昼間72日。	15,557	A	A	A	A	A	継続

2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち

②疾病の予防と早期発見に努める(疾病予防)

部	所属名	款	項	目	事務事業名	事業の目的・目標	事業内容	事業実績	H24決算 見込額	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	事業の 方向性
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	生活習慣病健診事業	生活習慣病の早期発見・早期治療。市民が利用しやすい健診事業。	健康増進法に基づく保健事業として、主に40歳以上の成人を対象に各種健診を実施する。	生活習慣病予防健診36人、胃がん2,369人、子宮頸がん1,715人、乳がん1,580人、大腸がん検診3,229人、前立腺がん検診983人、骨そしょう症119人、肝炎490人	63,794	A	A	A	A	B	改善(その他)
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	健康教育事業	生活習慣病(高血圧、糖尿病、脂質代謝異常の経度異常者を含む)予防及び悪化防止。	市内10地区に出向き健康こさい21計画の周知とともに生活習慣病予防についての知識・食事・運動の啓発を行う。また、生活習慣病予備軍を主な対象とし生活習慣病(高血圧、糖尿病、脂質代謝異常)の、病態教室を行う。	回数122回 延べ人数4,213人	604	B	B	B	B	B	継続
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	健康相談事業	健康増進法に基づき、健康相談、食生活指導等を実施し、生活習慣の早期改善を図る。	生活習慣病及び予備軍の人に対して、相談を行い、生活習慣の改善について助言していく。骨そしょう症検診及び生活習慣病健診において要指導者に対し、個別指導をする。	回数208回 延べ人数3,133人	517	B	A	B	A	A	継続
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	健康ミニチェック事業	生活習慣病予防への取り組みを早期から始め、医療費の削減に努める。	健診を受ける機会のない30歳・35歳に健診を実施する。	11月の3日間 健診受診者140人 12月の2日間 結果説明会 80人	561	A	A	A	A	A	継続
健康福祉部	健康増進課	04	01	02	胸部健診事業	結核・肺がんの早期発見・予防。	H24年度より胸部健診として結核検診と肺がん検診とをまとめ実施。レントゲン」車で市内43会場を巡回し、結核と肺がんの健診を同時におこなう。結核検診は主に65歳以上の高齢者に実施し、肺がん検診は主に40歳以上の成人を対象に実施する。	集団健診 7月～8月の25日間43会場 個別健診 9月の15日間 2病院 実施人員 6,947人	13,112	A	B	B	A	A	継続